

令和3年度 第1回学校評議員会 会議録

1 日時・場所 令和3年6月30日（水）15：30～ 同窓会館資料室

2 出席者 学校評議員3名
校長、全・定教頭、事務部長、主幹教諭、教務主任

3 主な内容

(1) 学校からの説明

- 令和2年度学校評価について ①自己評価（活動報告）
- 令和3年度学校評価について ①自己評価（活動計画） ②学校評価関係年間計画
- 本年度の取組について ①全日制 ②定時制 ③施設、設備等

(2) 学校評議員からの質問・意見等

（評議員）多度津高校は、専門高校の特色を生かしているいろいろと実践されていて個人的にはとても良いと思う。今年度は公開展があり、学校を外に向かってアピールする絶好のチャンスだと思う。

（評議員）最近、保護者が子どもに常識を教えていないという感じがする。教員が常識を教えるというのは難しいと思う。「だめなことはだめ」と教える機会は絶対に必要だ。

（学校）常識という部分については、生徒だけではなく、保護者の方とも、改めて共有しなければならない部分がだんだん増えてきているように感じている。いろいろとご意見を聞かせていただければありがたい。

（評議員）同じクラスの中でも学力差があるということだったが、どのように対応しているのか。

（学校）授業中に意識して指導するだけではなく、授業外でも、各授業担当が、小テストや提出物の指導等、個別に対応している。

（評議員）新型コロナウイルス感染症についてだが、クラスターにしないためにどのような対策をしているのか。

（学校）基本的な感染症対策の徹底しかないと考えて取り組んできた。強いて言えば、在籍者数の多い機械科のホームルーム教室をより大きい講義室にしたり、昼食時に保健委員に注意喚起の放送をさせたりしていたのが、特徴と言えるかもしれない。

（評議員）学校紹介のDVDを制作しているとのことだが、誰が制作し、どのような内容なのか。また、制作に至ったきっかけは。

（学校）映像編集ソフトの扱いに長けた専門教科の若手の教員が制作している。内容は、在校生が後輩に、学科の特徴、部活動、学校行事等について語りかけているという感じである。中学校説明会で、管理職がパンフレットを使って語るよりも、動画も入れて、生徒にとってより身近な高校生から語り掛ける方がよいのではないかとということで昨年からは制作している。

(以上)